

ほ場整備事業（農地の区画整理）

狭小・不整形な農地を大区画にするとともに、用水路、排水路、農道など生産基盤を一体的に整備することで、大幅な生産性の向上と意欲ある担い手への利用集積が図られます。

三浦市^{ちろいそこあしじろ}諸磯小網代地区

＊諸磯小網代土地改良区

【水利施設等保全高度化事業】

令和元年度 事業費20,000千円（前年比95%）

荒廃地化した谷戸田と狭小・不整形な台地畑を一体的に「ほ場整備」し、生産性の高い農地に生まれ変わった。引き続き農道、畑地かんがい施設整備を進めている。



○ほ場整備により耕作面積が
増加 3.5ha→16.3ha

○高収益作物(ダイコン、キャベツ)の作付け拡大で地区出荷額
67,000千円/年 増加

○畑地かんがい施設が整備されると
→水道代 1,700千円/年程度節減
→ポリタンクへの給水時間短縮
30分→5分

※いずれも三浦市農協調べ出荷額は農協出荷のダイコン、キャベツのみで算出(夏作のカボチャ、トウガン、メロン、スイカ等は含まず)

農道、かんがい施設の整備により、高品質野菜の効率的な生産が可能に。

【未舗装の水たまりは病害発生の原因に！】



【大きな轍は野菜の荷痛みに！】



【毎年恒例のダイコン栽培
収穫体験イベント】
～若手組合員が県・農協と連携して～



【整備済地区の営農状況（三浦市松輪地区）】

【舗装された農道、給水栓からポリタンクに給水】【病害虫の防除用水などに利用】



ダイコンの播種体験

